

<学校教育目標>

さわやかに、かしこく、たくましく未来を拓く見初っ子の育成

心も言葉も プラスの選択を！

校長 川本 朋子

日々、言葉のもつ力について、考えさせられます。かける言葉によって、かけた方もかけられた方も、気持ちが落ち着いたり嬉しくなったり、逆に、もやもやしたり悲しくなったりします。私たちは、その時その時に、どんな言葉をかけるかを瞬時に**選択**しているのだと思いますが、「プラス」に向かうような言葉かけができるといいですね。

6月1日（土）に「心を育てる教育講演会」がありました。心理カウンセラーの阿波ひろみ様と大島町出身マウンテンマウスのマーシーこと中谷昌史様をお迎えしての講演会。「松陰先生の眼鏡」を付けて、プラスの心で相手に言葉を掛ければ、お互いにニッコリ。とても満たされた気持ちになります。まさに「**プラスの選択**」。これができるようになれば、いつも穏やかで温かな人間関係が築けそうです。

先日、あるクラスでクレヨンや色鉛筆を忘れた児童が、それを貸してくれた担任に「ありがとうございます。」と言って返したそうです。何気ないやり取りですが、そこに感謝の気持ちや信頼の気持ちが表れているのが伝わってきます。

本校で推奨している「ふわふわ言葉」。学校でも家庭でも地域でも、いつでも「松陰先生の眼鏡」をかけて、ふわふわ言葉でお話すれば、きっと心は、いつもさわやか！に違いありませんね。



【お知らせします】

●体育館の建て替え工事及び見初ふれあいセンターの建設工事（運動場東側一部）の開始が近づいてまいりました。体育館の解体工事は8月から、ふれあいセンターの工事は9月からの予定となっています。それに伴って、通学路等の変更や工事用バリケードの関係による運動場の使用箇所の制限等（詳細が後日）が見込まれます。安全対策をしっかりととっていきたいと考えます。ご理解ご協力をお願いいたします。また、これまで子どもたちに愛されてきた「ありじごく」も、ふれあいセンターの工事及び老朽化のため、この度撤去となります。子どもたちは、毎日ありじごくで遊び、思い出作りをしているところです。

●昨年度、そして年度初めの参観日の全校放送でもお知らせしましたが、今年度より本校では、成績の2期制を実施します。よって、7月には個人懇談は行わず、8月の2学期スタート時に個人懇談を行い、前期の通知表をお渡しして2学期の意欲に繋げていきます。よろしくをお願いいたします。

進取劣作
校訓 質実剛健
(昭和5年制定)
醇風美俗

山口県の教育目標

未来を拓く たくましい「やまぐちっ子」の育成

- ・高い志をもち、未来に向かって挑戦し続ける人
- ・知・徳・体の調和がとれた生きる力を身につけるとともに、他者と協働しながら力強く生きていく人
- ・郷土に誇りと愛着をもち、グローバルな視点で社会に参画する人

◎ 見初っ子宣言 ◎

みんなで思い合い、
めざせ笑顔100%
いじめ0%